

東濃牧場だより



令和4年12月13日

哺育牛舎下痢対策を行っています

哺育牛舎で9月頃より下痢の牛が多くみられ、中には血便の牛もみられました。家畜保健衛生所の検査でロタウイルス、トロウイルス、コクシジウム、下痢性大腸菌が検出され、これらの病原体が複合的に関与して下痢を引き起こしていることが示唆されました。

対策として従来行っていた踏み込み消毒に加えて、病原体の持込・持ち出しを防ぐため牛舎専用長靴の設置、牛舎内の病原体濃度の低減を目的に除糞後の床面・壁面の発泡消毒を行っています。また、微生物資材を利用した戻し堆肥を敷料に混ぜ牛舎環境を整える取り組みも行っています。現在下痢の牛は減り、血便も見られなくなったことから、一定の効果があったと考えております。今後も対策を継続するとともに、疾病予防に努めて参ります。



(写真) 発泡消毒の様子
一定時間放置後新しい敷料を入れます。

哺育牛舎煙霧消毒を開始しました

東濃牧場では呼吸器病の発生予防のため冬季に哺育牛舎の煙霧消毒を行っています。今年度も11月下旬より週2回程度行っています。

幸い今のところ風邪の流行は見られていませんが、過去には冬季に風邪が大流行し、牛舎の牛ほとんどを治療したこともあるため、煙霧消毒やワクチン接種等の対策と牛の健康状態の観察を徹底して行って参ります。



初妊牛譲渡の予定について

初妊牛の譲渡予定

譲渡月	R4年12月	R5年1月	R5年2月	R5年3月
譲渡予定頭数	20	25	22	42

引き取りの計画は、前の月の下旬に決定するため、上牧希望の牛がいる場合は、なるべく早くご連絡をお願いします。

(子牛の上牧については、牧場携帯電話 090-4166-2233 または 牧場電話 0573-56-2737 にご連絡下さい。)

1. 乳用雌子牛の導入状況

年度別導入状況

年間目標頭数	R4年11月 450頭	R3年11月 450頭	R2年11月 420頭
子牛導入頭数	53頭	42頭	62頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	315頭 70.0%	268頭 59.5%	373頭 88.8%

11月購入(平均) : 63日齢 体重89kg 88,643円

2. 初妊牛の譲渡状況

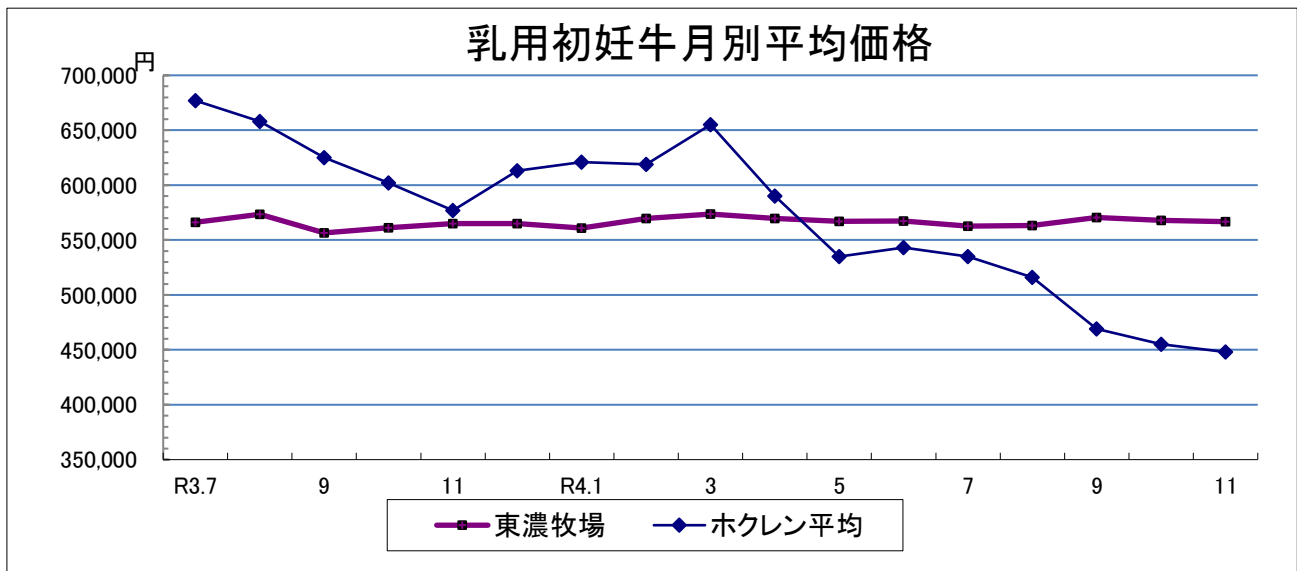
(1)年度別譲渡状況

年間目標頭数	R4年11月 480頭	R3年11月 480頭	R2年11月 480頭
譲渡頭数	43頭	35頭	39頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	369頭 76.8%	298頭 62.0%	379頭 78.9%

(2)譲渡価格の推移

11月の北海道市況について、ホクレンの平均価格は、448千円(前月比7千円安)となっています。

東濃牧場の11月平均譲渡価格:566千円)



3. 初妊牛の発育状況

R4年11月評価牛の発育状況

	体重(kg)	体高(cm)
東濃牧場譲渡牛(R4年11月:22月齢)	544	140
標準発育値(22ヶ月齢)	562	143